

# 福祉・介護についてのアンケート調査

市民のみなさまには、日頃より市政にご協力いただき、ありがとうございます。  
本市では、令和5年度に高齢者福祉計画及び介護保険事業計画を策定し、総合的な高齢者福祉サービスの推進、並びに介護保険サービスの充実と質の向上を図るための取組みに努めております。

令和8年度は、3年ごとに行う見直しの年度に当たり、次期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定を予定しています。

今回の調査は、皆さまのご意見をお聞きし、事業計画がより実態に即したものとなるように役立てる資料とさせていただきます。

調査にあたり、安城市にお住まいの40歳から64歳の方から無作為に選ばせていただきました。

調査は無記名で行います。質問の中で答えたくない場合には、無理にお答えいただく必要はありません。また、ご記入いただいた内容につきましては、本事業の目的以外では使用しませんので、率直なご意見をお聞かせください。

ご多用のところ、お手数をおかけいたしますが、調査の目的と趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和7年12月

安城市長 三星 元人

## <ご記入にあたっての注意事項>

- 1 この調査は、令和7年12月1日現在の状況でお答えください。
- 2 宛名の方ご本人のことについて、調査票に回答してください。調査票はご本人の他、ご家族の方が代理で記入していただいても構いません。
- 3 選択肢がある場合は、あてはまる番号を○印で囲んでください。  
「その他」の場合は、なるべく具体的内容を記述してください。
- 4 この調査は、株式会社サーベイリサーチセンターに委託して実施しておりますので、返信用封筒の宛先は同社になります。
- 5 アンケート用紙は、ご記入の上、同封しました返信用封筒に入れ、  
令和7年12月31日(水)までに投函してください(切手不要)。

★右のQRコードから、同じ内容のWebアンケートに  
お答えいただけます。

Webでお答えいただいた場合は、このアンケート用紙を  
返送していただく必要はありません。



## 【調査票への記入方法やWebアンケートの回答方法などの問い合わせ先】

株式会社サーベイリサーチセンター 名古屋事務所 企画課 担当：田口・中村  
TEL：052-561-1246 (平日9時~12時、13時~17時 (令和7年12月29日~令和8年1月2日を除く))

## 【調査内容に関する問い合わせ先】

安城市 福祉部 高齢福祉課 介護保険係 TEL：0566-71-2290

問1 あてはまるものの番号に○をつけてください。(○は1つずつ)

あなたの性別は？	1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
あなたの年齢は？	1. 40～44歳 4. 55～59歳	2. 45～49歳 5. 60～64歳	3. 50～54歳
家族構成は？	1. ひとり暮らし 2. 夫婦ふたり暮らし 3. 夫婦とその子どもと高齢者(65歳以上)の世帯(3世代同居) 4. 夫婦とその子どもの世帯 5. 夫婦と高齢者(65歳以上)の世帯 6. その他の世帯		
就業状況は？	1. 正規雇用 3. 自営業	2. 非正規雇用 4. 無職	
住居形態は？	1. 持家一戸建て 3. 分譲マンション 5. 賃貸マンション・アパート 6. 社宅・官舎・家族寮 8. その他( )		
	2. 借家一戸建て 4. 公営住宅 7. 間借り・住み込み		

問2 あなたは、週に何回程度、運動(ウォーキング・体操など)をしていますか。(○は1つ)

1. 毎日	2. 週3～4回
3. 週1～2回	4. ほとんどしていない

問3 食生活で気をつけていることはありますか。(○は1つ)

1. 野菜を多く食べる	2. 塩分を控えめにする
3. 食べすぎない	4. 特にない

問4 ふだんの睡眠時間は平均してどのくらいですか。(○は1つ)

1. 6時間未満	2. 6～7時間	3. 8時間以上
----------	----------	----------

問5 現在、喫煙の習慣はありますか。(○は1つ)

1. 喫煙している	2. 過去に喫煙していたが、現在はしていない
3. 一度も喫煙したことがない	

問6 現在、飲酒の習慣はありますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日飲む	2. 週に数回飲む	3. 月に数回程度飲む
4. ほとんど飲まない	5. まったく飲まない	





問22 あなたは、「認知症」について、どの程度知っていますか。(○は1つ)

1. 病名は知っているが、詳細はわからない
2. 症状などは知っているが、対応の仕方まではわからない
3. 症状や対応の仕方は知っているが、実践したことはない
4. 症状や対応の仕方は知っていて実践したことがある、実践している
5. まったく知らない

問23 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

問24 もしあなたが、自分のことを「認知症かもしれない」と思った場合、1人で抱え込まずに打ち明けることができますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問25 認知症になっても住み慣れた地域で生活を続けていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

1. 家族や親族の認知症への理解
2. 地域住民の認知症への理解
3. 家族や親族による生活への支援
4. 近所や地域の方の助け合い
5. 介護保険のサービス（デイサービスやヘルパー、訪問看護など）
6. 生活を支援するサービス（給食サービス・高齢者向け助成）
7. 認知症を診てくれる医療機関
8. 相談できる窓口
9. 認知症の介護の経験がある方の助言・相談
10. 認知症当事者の方との交流・相談
11. 認知症になっても参加できる趣味や交流等の場所

問26 現在の安城市は、認知症の方が自分らしく暮らせるまちになっていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問27 令和6年12月に国の「認知症施策推進基本計画」において示された「新しい認知症観」についてお聞きします。

あなたは、「新しい認知症観」という言葉を聞いたことがありますか。また、その内容について知っていますか。(○は1つ)

- |                        |             |
|------------------------|-------------|
| 1. 内容を含めて知っている         | 3. まったく知らない |
| 2. 言葉を聞いたことはあるが内容は知らない |             |

問28 あなたは、「認知症になったら何もできなくなるのではなく、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる(新しい認知症観)」と思いますか。(○は1つ)

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う           | 2. どちらかと言えばそう思う |
| 3. どちらかと言えばそう思わない | 4. そう思わない       |
| 5. わからない          |                 |

問29 あなたは、地域活動(自治会、ボランティアなど)に参加していますか。(○は1つ)

- |               |             |            |
|---------------|-------------|------------|
| 1. 定期的に参加している | 2. 時々参加している | 3. 参加していない |
|---------------|-------------|------------|

問30 近隣の人と交流する機会がありますか。(○は1つ)

- |         |         |           |           |
|---------|---------|-----------|-----------|
| 1. よくある | 2. 時々ある | 3. ほとんどない | 4. まったくない |
|---------|---------|-----------|-----------|

問31 地域の健康づくり活動に関心がありますか。(○は1つ)

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問32 地域で、孤立感や孤独感を感じることはありますか。(○は1つ)

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問33 あなたは、人生の最期を、どこで迎えたいですか。(○は1つ)

- |           |       |          |
|-----------|-------|----------|
| 1. 自宅     | 2. 病院 | 3. 介護施設  |
| 4. その他( ) |       | 5. わからない |

問34 看取りに関することについてお聞きします。(それぞれ○は1つ)

(1) あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、これまでに考えたことがありますか。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

(2) あなたは、アドバンス・ケア・プランニング (ACP、愛称：人生会議) について知っていますか。

- |            |             |             |
|------------|-------------|-------------|
| 1. よく知っている | 2. 聞いたことはある | 3. まったく知らない |
|------------|-------------|-------------|

(3) 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの意思に沿った医療を受けたり療養をするためには、ご家族等や医療介護関係者等とあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うこと (アドバンス・ケア・プランニング) が重要とされています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどう思いますか。

- |       |       |          |
|-------|-------|----------|
| 1. 賛成 | 2. 反対 | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

(4) 人生の最終段階において、受きたい医療・介護、受けたくない医療・介護について、ご家族等や医療介護関係者と話し合ったことはありますか。

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 詳しく話し合ったことがある  | 2. 一応、話し合ったことはある |
| 3. まったく話し合ったことがない |                  |

問35 「わたしノート」※などを活用し、家族や大切な人と話し合うことは大切だと思いますか。あてはまるものをすべて選択してください。(○はいくつでも)

※「わたしノート」は、安城市が作成した、自分の考えや想いが伝えられなくても、生活する所や関わる人が変わっても、その人の意思が尊重され実現できるように想いを書き留めておくノートです。

### ①自分のこと

- |                      |          |
|----------------------|----------|
| 1. 大切だと思うし話し合っている    |          |
| 2. 大切だと思うが話し合っていない   |          |
| 3. 大切だと思わないが話し合っている  |          |
| 4. 大切だと思わないし話し合っていない | 5. 回答しない |

### ②家族などの大切な人のこと

- |                      |          |
|----------------------|----------|
| 1. 大切だと思うし話し合っている    |          |
| 2. 大切だと思うが話し合っていない   |          |
| 3. 大切だと思わないが話し合っている  |          |
| 4. 大切だと思わないし話し合っていない | 5. 回答しない |

問36 介護保険制度についてご存知ですか。(○は1つ)

1. サービスの利用方法、サービス内容、保険料など全体的によく知っている
2. サービスの利用に関しては知っているが、保険料に関してはわからない
3. 保険料に関しては知っているが、サービスの利用に関してはわからない
4. 制度があることは知っているが、サービスの利用方法など内容はよくわからない
5. 介護保険制度自体がわからない

問37 介護をした経験はありますか。(○は1つ)

1. 現在介護をしている
2. 以前は介護していたが現在はしていない
3. 今まで介護したことはない

問38 家族等に介護が必要となった際、どのようにしたいと思いますか。(○は1つ)

1. なるべく家族のみで、自宅で介護したい
2. 介護保険制度のサービス（ホームヘルパー等）や福祉サービスを活用しながら自宅で介護したい
3. 老人ホームや病院などに入所（入院）させたい
4. わからない

問39 今後、もしあなたご自身が介護を受けることになったら、どのような介護を受けたいと思いますか。(○は1つ)

1. なるべく家族のみで、自宅で介護してもらいたい
2. 介護保険制度のサービス（ホームヘルパー等）や福祉サービスを活用しながら自宅で介護してもらいたい
3. 老人ホームや病院などに入所（入院）したい
4. わからない

ご協力ありがとうございました。